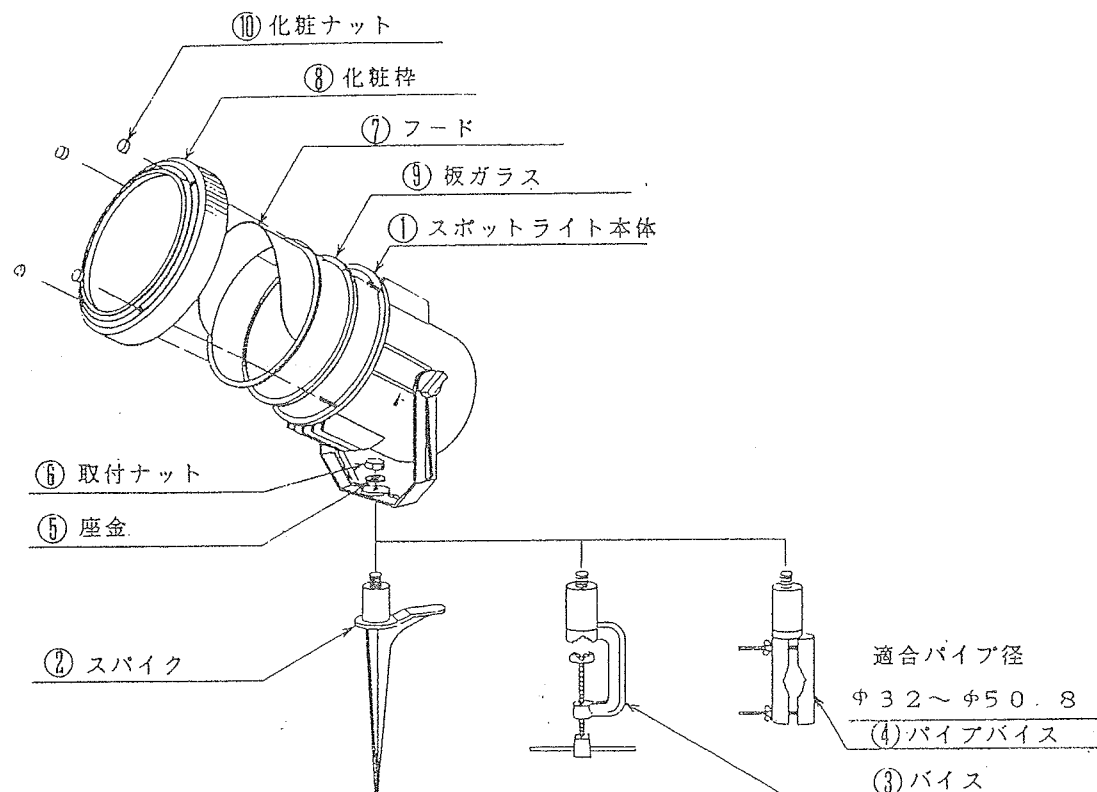


各部の名称

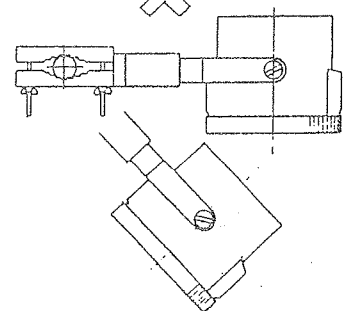
図-A



器具取付け方法

1. スポットライト本体①のアーム部に、スパイク②、バイス③、バイバイス④のいずれかを座金⑤、取付ナット⑥でしっかりと締め付け固定して下さい。
2. フード⑦を取付けられる場合は化粧枠⑧を取り外し板ガラス⑨との間にセットし取り付けして下さい。

図-B



● 横向取付、斜め向き取付は出来ません。

お客様へ

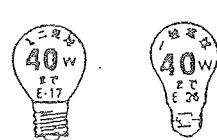
ランプ交換及び清掃方法

- ランプ交換の際は必ず電源を切って冷却したのちに行なって下さい。
- 清掃の際は、裏面をよくご覧になって行なって下さい。

適合ランプ

- 器具に指定されたランプ(ワット、種類)をご使用下さい。
- 指定された以外のランプをご使用になりますと、ランプや器具が過熱して危険です。器具には、適合ランプを表示したシールを貼り付けております。

例



あかりのチェックカード

保存版

- このたびは弊社照明器具をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
- このカードには、あかりを安全・快適にご使用いただくためのチェックポイントがまとめられています。よくお読みになった後はぜひ保存していただき、あかりの正しいお取扱いにお役立てください。
- もし電源の工事が必要な場合は、電気店などの専門家にまかせましょう。素人工事は事故の原因ともなり、大変危険です。

使用上のご注意

	H _z (ヘルツ)	・ 蛍光灯と水銀灯には、電源の周波数に応じて東日本用(50Hz)と西日本用(60Hz)の区別があります。ご使用の際、特に引越のときなどは、この区別をお確かめ下さい。まちがえてご使用になりますとランプ寿命が短くなったり過熱して焼損などのものになります。
	電源スイッチ	・ お手入れの際やランプ、グローランプの交換の際は、危険ですので必ず電源を切って下さい。
	ワット(W)数	・ 器具には決められたランプの種類・ワット数が表示してあります。表示以下のランプをご使用下さい。表示以上のものをご使用になりますとランプの熱でグローブなどが変色・変形することがあります。
	湿気・温度	・ ストープや調理レンジの上など、温度の高くなる場所や水蒸気がかかったりする場所には使用しないで下さい。器具が過熱損傷します。
	改造・加工	・ 光源・スタータなどを除き、器具の構成部品の交換、器具の改造(部品の追加を含む)はしないで下さい。 ・ 紙や布でランプ・器具を覆ったり、セード穴をふさいだりする素人加工はしないで下さい。過熱してこげたり、火災を起す恐れもあり危険です。
	適正使用	・ 器具の適正な取付場所以外には使用しないで下さい。例えば、屋外用以外の器具を屋外で使用するなど。

おかしいと思ったら修理の依頼をする前にちょっとチェックを!

	電 源	・ 電源コードはコンセントにしっかりと差し込まれていますか?(ぬれた手のままで絶対に取扱わないで下さい。必ず手を充分にふいてからにして下さい。)
	ラ ン プ	・ ランプがソケットにしっかりと差し込まれていますか? 蛍光灯ソケットには下記の種類があります。 ・ 蛍光灯の両端が黒くなっていたり、点灯中にちらついたりしたときは新しいランプとお取替え下さい。 ・ ランプの口金は多少動くようになっていますが、無理に回さないで下さい。 ・ 一方のソケットにランプのピンを入れて、①の矢印のように押ししながら②の矢印のようにもう一方のピンをはめこんで下さい。 ・ ランプのピンをソケットの溝にまっすぐ入れ、カチッと小さな音がするまで90°回して下さい。
	点 灯 管 (グローランプ)	・ 点灯管がゆるんでいませんか? ・ 点灯管が古くなり、点灯に時間がかかるようになったときは、新しい点灯管とお取替え下さい。

正しい清掃方法

	殺 虫 剤 シ ン ナ ー	・ カバー、グローブなどはプラスチックを使用したものが多くありますので、器具に殺虫剤を噴霧したり、シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたりしないで下さい。変質する恐れがあります。
	金 属 プ ラ ス チ ッ ク 部	・ やわらかい布に中性洗剤かせっけん水をつけて、よくしぼってから拭いて下さい。タワシやかたい布、みがき粉などは傷がつきますので使わないで下さい。また、本部のはこりは、やわらかいハケやブラシで落して下さい。
	メ ッ キ 部	・ 乾いたやわらかい布で拭いて下さい。汚れのひどいときは、湿した布で拭きますが、そのとき強くこすらず軽く何度も拭くようにして下さい。後に乾拭きで仕上をして下さい。乾拭きが不十分なままですと、長い間には、さびや変色の原因となりますのでご注意下さい。
	ガ ラ ス 部	・ ガラス部分は、水洗いをして汚れを落して下さい。(消しグローブを素手でさわると指紋などのしみがつきますので手袋又は、ポリ袋などを用いて取付けて下さい。)
	グ ロ ー プ カ バ ー	・ ガラスグローブやプラスチックカバーなどのお手入れの際は、割れる恐れがありますので、縁を持ち上げないで下さい。